

# JSQC選書

「新・質の時代」に贈る、  
新たな品質論

昨今の産業界の競争力低下と相次ぐ質トラブルを憂い、  
「品質重視」への原点回帰の意義を再認識するために、  
日本品質管理学会(JSQC=Japanese Society for Quality Control)  
の監修のもと、「質(品質)」をテーマとした教養講座シリーズを刊行!

JSQC選書 19

## 信頼性・安全性の確保と未然防止

鈴木 和幸 著 四六判/157ページ/定価1,680円(本体1,600円)

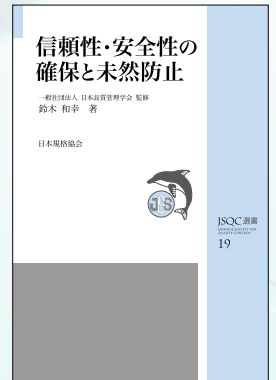
信頼性・安全性を確保と向上を目指し、トラブル未然防止を徹底する!

### 信頼性・安全性確保 3つの基本項目

- ▶ トラブルの未然防止・・・鍵は“予測”と“源流管理”
- ▶ トラブルへの迅速・適切な対応・・・クライシスマネジメント
- ▶ トラブルの再発防止・・・PDCA

■品質・信頼性・安全性の定義からしっかりと詳述

■“予測できないこと”は防げない!“予測”の帰納的アプローチとシステム的アプローチを徹底解説



ISBN 978-4-542-50455-4

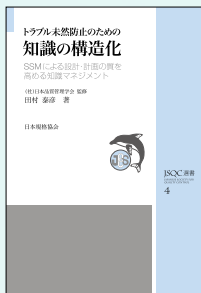
【主要目次】 第1章 信頼性・安全性の確保に向けて	3.4 製品・システムへの事前対応—信頼性設計技術
1.1 品質・信頼性・安全性とは	3.5 ヒューマンファクターへの事前対応—エラーブルーフ・フェールセーフ
1.2 品質保証・品質管理・信頼性工学とは	第4章 トラブルへの迅速・適切対応とその事前準備
1.3 信頼性の3大要素とその定量化	4.1 クライシスとリスク
1.4 信頼性・安全性確保へのスキーム	4.2 平時における事前準備
第2章 トラブルの未然防止 [I] —トラブル予測	4.3 有事の迅速・適切対応
2.1 未然防止とは—未然防止の鍵	4.4 パレート最適とリスク配分
2.2 未然防止への帰納的アプローチ	第5章 トラブルの再発防止
2.3 未然防止へのシステム的アプローチと七つの視点	5.1 PDCAの理解と実践
2.4 トップマネジメントによる帰納的アプローチとシステム的アプローチの融合	5.2 原因の分析への三つの視点
2.5 ヒューマンファクター	第6章 信頼性・安全性確保への支え
2.6 ハザード・故障モード・トップ事象モードに着目した未然防止	6.1 信頼性・安全性確保への組織—経営トップのリーダーシップと安全文化の構築
第3章 トラブルの未然防止 [II] —トラブルの定量化と事前対応	6.2 信頼性・安全性確保へのシステム—品質保証システム
3.1 FMEA—故障モードへの着目	6.3 信頼性・安全性確保への社会・行政の役割—社会・行政とインフラ構築
3.2 FTA—トップ事象モードへの着目	第7章 まとめ
3.3 ETA—発見・影響防止を図る	終章 附表ストレス—故障メカニズム—故障モード

好評  
発売中

JSQC選書 4

### トラブル未然防止のための 知識の構造化

—SSMによる設計・  
計画の質を高める  
知識マネジメント



田村 泰彦 著

定価 1,575円  
(本体 1,500円)

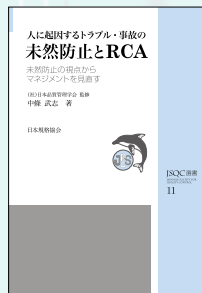
四六判/152ページ  
ISBN: 978-4-542-50453-0

失敗経験を活かし使える知識の整理と、  
知識を使ったトラブル未然防止の仕組みとは?

JSQC選書 11

### 人に起因するトラブル・事故の 未然防止とRCA

—未然防止の視点から  
マネジメントを見直す



中條 武志 著

定価 1,575円  
(本体 1,500円)

四六判/152ページ  
ISBN: 978-4-542-50462-2

人の“注意”や“努力”によらず、  
ヒューマンエラーは避けられる!

JSQC選書 14

### FMEA 辞書

気づき能力の強化による  
設計不具合未然防止



本田 陽広 著

定価 1,575円  
(本体 1,500円)

四六判/152ページ  
ISBN: 978-4-542-50466-0

(株)デンソーで実用され効果をあげている  
「FMEA辞書」の全貌が明らかに!